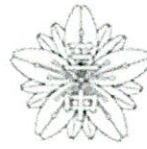


小山三中だより

ひまわり



学校教育目標

【目指す生徒像】

自ら進んで学習する生徒

正しく判断し行動する生徒

心身を鍛え逞しく生きる生徒

2024.12.25発行(第8号)

小山市立小山第三中学校

2学期を終えて

～充実した冬休みに～

学校長 高野 健一

本校では、12月25日をもって第2学期の授業が終了しましたが、終業式の式辞として以下の話をいたしました。ご紹介いたします。

<第2学期 終業式>

いろいろな事があったことと思いますが、大切なことは、節目節目で、しっかりと自分を振り返ることです。そこで、第2学期を振り返ってみたいと思います。

まず、2学期の始業式において「何事にも真剣に取り組み、良さを伸ばす」ということを話しました。今学期は、三中三大行事である、三中祭・合唱コンクールと駅伝大会の2つを実施しました。そこで皆さんは、勝ち負けよりも大切なことを学びました。それは、行事を真剣に取り組むことにより、自分の良さや友だちの良さを知り、自分らしさを発揮することです。そして、お互いを認め合い、クラスの絆を深めたことと思います。それぞれの行事で学んだ成果をこれからの生活に生かしていくことが大切です。

また、三中伝統の部活動においても地区新人大会や県新人大会が実施され、2年生を中心とするメンバーで大会に挑みました。総体で立派な成績を残した3年生の後を受け継ぎ、好成績を収めることができました。しかし、ここで気を緩めることなく、来年度の総体に向け「心技体」ともバランス良く高めてください。さらに、この冬の練習で夏の大会結果は見えてきます。運動部・文化部とも、限られた時間の中で、効果的な活動を心がけてください。

さて、いよいよ、明日から、冬休みに入りますが、皆さん一人ひとりが、充実した日々を送り、3学期の始業式には、皆さんの元気な姿が見られることが何より大事なことです。そこで、冬休みにあたり次の3点に心がけてほしいと考えます。

まずは、何にも優先させて安全・安心な生活に努めてほしいということです。自分の身は自分で守るのは勿論のこと、心の鍵を甘くして事件や事故の被害に遭うことなどのないようにくれぐれも注意してください。

2つ目は、暮れや正月を迎えて家族で過ごす機会が多くなります。まもなく大人の仲間入りをする皆さんなので、家族の一員として、家事の分担など自分の果たすべき役割をきちんと果たすとともに、ご家族を大切にしてください。

3つ目には、「結果は努力を裏切らない。」という言葉があります。短い期間とはいえ、学習に怠ることなく、計画を立て、時間をかけて着実に実行し、しっかりと実力をつけて3学期に臨んでほしいと考えます。特に、3年生は多くの皆さんが受験の本番を迎えますが、自分の力を信じ健康第一で頑張ってください。

結びにあたり、皆さんと皆さんのご家族が、健やかで、素晴らしい新年を迎えることができるようお祈りをし、本年最後のあいさつとします。

<追伸>

「冬休みの過ごし方」について、ぜひ、ご家庭でも話し合いをもっていたいただきたいと思います。

右は、三支会から寄贈された門松(令和5年)今年度は12月27日に飾り付け予定です。



終業式代表生徒作文

「2学期を振り返って」

1年5組

2学期を振り返ってみると成長できた点と反省すべき点が見つかりました。成長した点として一番に挙げられるのは、挨拶です。1学期の挨拶と比較をすると、個々の声の大きさ、挨拶の質がとても向上したと感じました。特に、授業での挨拶、先生方や来校者へ対して、立ち止まって挨拶をすることができました。これからも、いつでも、どこでも、誰にでも、の挨拶4か条を意識し続けたいです。

一方で反省すべき点はメリハリです。2学期には定期テストや三中祭、駅伝大会など大きな行事がありました。行事が終わった開放感から、けじめがつかず、3分前入室、2分前着席、1分前学習の徹底ができないことがありました。

このように、2学期の成長と反省点から3学期に向けて、この冬休みは自律する生活を心がけたいです。冬休みは家族と過ごす時間や親戚と集まる機会が増えます。学校生活で身に付けた挨拶を自ら進んで行い、更に磨きをかけていきたいです。また、私達は3ヶ月後には先輩になります。後輩から目指されるような先輩になれるよう計画的に学習を進め、意欲的に部活動へ取り組みたいです。そして、2年生の0学期にふさわしいスタートが切れるようにしっかりと準備をしていきたいです。

「2学期の反省」

2年5組

学期の中で、最も長かった2学期が今日で終わります。今学期は、三中三大行事のうち「三中祭」と「駅伝大会」がありました。2つの行事に、クラス全員一丸となって全力で取り組み、クラスの絆を感じることができました。行事を通して学んだものを学校生活で生かしていきたいです。

生活面では、今までよりも時間を意識して行動することができました。特に、3分前入室、2分前着席、1分前学習を大切にして生活しました。しかしメリハリをもった行動があまりできていなかったと感じました。授業中の様子や休み時間の過ごし方など、静かにしなければいけない場面でのメリハリが足りなかったため、3学期は落ち着いた雰囲気为学校生活を送り、2学期よりもレベルアップできるよう、呼びかけを大切に、一人一人の意識が高まるようにしていきたいです。

部活動では、新体制となり、たくさんの変化がありました。私は 部の部長になりました。部長として、やらなければいけないことが増え、辛いこともありましたが、どんな時でも支えてくださった家族や先生方、友達のおかげでどんなことでも乗り越えてくることが出来ました。これからも支えてくださる方や仲間を大切に、日々の練習に取り組み、県総体3年連続優勝できるよう全力を尽くしたいです。

3学期は最高学年になるための準備期です。クラスメイトとの残り少ない時間を大切に楽しむと共に、三中の顔として誇れるように2年生のうちから意識して生活していきたいです。

「2学期を終えて」

3年4組

8月の関東大会を最後に部活を終え、本格的な受験勉強中心の生活に移行した私にとって、緊張感に包まれた2学期の始まりでした。

三中祭・合唱コンクール・駅伝大会と、三大行事の多くが行われる2学期。私たち3年生にとって、全てが最後の行事であり、集大成です。合唱コンクールは、パート練習に一生懸命取り組み、全体練習で改善点を指摘し合い、美しいハーモニーが奏でられるように励みました。本番の合唱は、それまで歌ってきた中で最も感動的なものになりました。駅伝大会は、クラスの皆で走順を考え、全員で一本の襷を最後まで繋ぎました。私はこうした行事が行われる中、学級委員として全員に平等であるよう努め、それぞれが自ら持てる力を発揮できるようサポートしました。行事と並行して行っている受験勉強は、忙しい2学期にあっては苦しく思う日もありました。しかしそうした時も、必死で机に

向かう友達の姿を見ることで、私も奮起できました。年明けの私立入試に向けて、弱気な自分を乗り越えていきます。同じ苦労を共にする仲間と励まし合い、夢を実現する自分を想像して、一層の努力を重ねていきます。

気付けば卒業まで、3ヶ月を切りました。笑顔で良き日を迎えられるよう、毎日を大切に過ごしていきたいです。そして支えてくださるたくさんの方々への感謝を胸に、自分の進路を切り拓いていこうと思います。

以上3名が学年代表として、全校生徒に向け、それぞれの思いを発表してくれました。

2学期は、部活動や学校行事など様々な場面で、生徒の皆さんが活躍する姿が多く見られました。皆さんの成長が学校として何よりの宝物です。

いよいよ、最後の学期を迎えます。3学期が更に充実した時間となるよう教職員一同気を引き締めて臨んでまいります。

生徒指導より

日頃より本校の生徒指導に御理解と御協力をいただき大変感謝しております。今回は本校の不登校への対応について紹介いたします。

2017年に「教育機会確保法」が施行され、同法に基づき策定された「基本方針」には、支援の視点として「学校に登校する」という結果のみを目標にするのではなく、自らの進路を主体的に捉え、社会的に自立することを目指す必要があると示されております。本校では、そういった生徒への学びの場の確保と学べる環境の整備のため、2013年に校内適応支援センター「あじさいルーム」を開設しました。

この「あじさいルーム」は、言わば「高速道路のパーキングエリア」的な存在とお考えください。運転者が疲れを癒やし、次のドライブに向けてエネルギーを溜めるように、学校生活に適応ができず悩みや不安を感じ、登校できるが教室には入れない、そういった生徒のため、自分のペースで学習でき、ほっと一息つける場所として設置しております。

学校では、生徒からのSOSを見逃さないよう教育相談での面談や普段の対話、定期的なアンケートなどを実施したり、SC（スクールカウンセラー）やSSW（スクールソーシャルワーカー）によるカウンセリングを行ったり、外部機関との連携を図ったりなど、「チーム学校」として早期発見、早期対応の体制が整うよう取り組んでおります。今後は、オンライン等での相談体制づくりにも取り組みたいと考えております。

更に、学校が「みんなが安心して学べる場所」となるよう、「学校風土の見える化」に向けた積極的な情報発信、「校則見直し等の推進」に向けた継続的な取組、「いじめ等の問題行動の未然防止」に向けた毅然とした対応の徹底を図ってまいります。

最後になりますが、保護者の皆様におかれましては、今回お伝えしました学校の取組をご理解いただければ幸いです。お子様のことで何か不安な面がございましたら、いつでも本校職員にご相談ください。

（文責：生徒指導主事）

お知らせ

○年末年始の学校対応について

12月29日（日）～1月3日（金）

この期間、教職員は学校に勤務しません。ご理解ください。

○第3学期の主な行事等について

- ・始業式 1月 8日（水）
- ・職業人講話（1年） 1月21日（火）
- ・立志式（2年） 1月31日（金）
- ・市教育文化保健体育功労者表彰式 2月 4日（火）
- ・特色選抜 2月6日（木）～7日（金）
- ・3年生を送る会 2月19日（水）
- ・市スポ協スポーツ顕彰表彰式 予定 3月 2日（日）
- ・一般選抜（学力検査）3月 6日（木）
（面接等）3月 7日（金）
- ・同窓会入会式、表彰 3月 7日（金）
- ・卒業式 3月 8日（土）
- ・修了式 3月24日（月）
- ・離任式 3月28日（金）

表彰の記録

☆栃木県英語スピーチコンテスト

- 優良賞 個人1名

☆第78回小山市中学校生徒理科研究発表会

- 優秀賞 個人1名

☆令和6年度統計グラフ栃木県コンクール

- 情報技術部 奨励賞
 - ・第5部 特選 個人1名 (全国出品)
 - ・第5部 佳作 個人1名

☆令和6年度全国中学生人権作文コンテスト栃木県大会

- 優良賞 個人1名

☆第57回下野教育書道展

- 金賞 個人2名
- 銅賞 個人1名
- 奨励賞 個人16名

- 入選 個人1名

☆第68回JA共済県下小・中学生書道コンクール

- 半紙の部 銅賞 個人1名

☆県南アンサンブルコンテスト

- 吹奏楽部
 - ・木管六重奏 金賞 (県出場) 6名
 - ・金管六重奏 銀賞 6名
 - ・打楽器四重奏 銀賞 4名

☆栃木県ハンドボール協会表彰

- ハンドボール部
 - ・優秀賞 個人3名

☆栃木県ソフトテニス1年生強化大会

*下都賀地区連合Bチームとして出場

- 男子ソフトテニス部
 - ・団体 準優勝(2名)

☆栃木県ソフトテニス連盟会長杯

- 男子ソフトテニス部
 - ・本選ダブルスの部 第5位 2名(1ペア)
 - ・本選シングルの部 第5位 1名
 - ・1年ダブルスの部 優勝 2名(1ペア)

☆第18回矢板市バスケットボール協会会長杯中学生バケットボール大会

- 男子バスケットボール部 優勝

☆令和6年度1年生強化バスケットボール大会

- 男子バスケットボール部 優勝
- 女子バスケットボール部 準優勝

☆第30回丸山杯争奪中学生剣道大会

- 女子剣道部 第3位

☆令和6年度栃木県健康推進学校表彰

- 最優秀校 (全国健康づくり推進学校審査会へ推薦)

<表彰基準>

心身ともに健やかな児童生徒を育成するために、学校における健康課題を中心として、健康教育の推進に積極的に取り組み、成果を上げている学校

<表彰理由>

大規模校であるが、保健教育、生徒指導、相談支援、特別支援それぞれの担当が密に連携し、生徒一人一人の情報を共有しながら指導に当たっている。主な取組は、保健室来室カードを活用し、生徒自身の健康状態を記入することで、自身の健康状態を把握する力の育成を図るとともに、そのカードを担任や家庭との連携にも活用している。また、生徒の保健委員会活動では、「健康ウィーク」(健康習慣チェック週間)の実施・分析を行っており、生徒の主体的な活動の定着が図られている。

☆令和6年度全国健康づくり推進学校表彰

- 優良校

令和7年も生徒の皆さんの多方面での活躍を期待しております。応援よろしくお願ひします。